

# 第3期余呉地区地域福祉活動計画

2024年度～2028年度  
「結いの心で支えあうまちづくり」



余呉地区住民福祉活動計画策定委員会

## 目 次

1. 計画の概要	p. 2
▶余呉地区地域福祉活動計画とは（計画の背景）	
▶計画の位置づけ	
2. 計画策定に関わる情報	p. 3
▶第2期計画期間をふり返って	
▶アンケート調査結果より	
▶住民懇談会（仮称）より	
3. 理念と基本目標	p. 7
▶理念と基本目標	
▶基本目標1「こころふれあう交流と参画」	
▶基本目標2「こころ通わす居場所づくり」	
▶基本目標3「こころ温まる見守りと災害支援」	
▶基本目標4「こころつなぐ生活支援」	
▶基本目標5「こころ寄り添う地域共生」	
▶基本目標6「こころ育む仕組みづくり」	
4. 計画の推進方法	p. 9
▶計画の推進方法	
▶計画の推進体制	
5. 計画策定に関わる資料	p. 10
▶計画推進に関わる作業概要（日程）	
▶計画推進委員会名簿	
6. 余呉地区アンケート・福祉懇談会から	p. 12

## 1. 計画の概要

### ▶余呉地区地域福祉活動計画とは（計画の背景）

#### ◆地域福祉は次の段階へ

余呉地区では、平成28年に「第1期余呉地区地域福祉活動計画」を策定し、さらに平成31年3月には「第2期余呉地区地域福祉活動計画」を策定し、「結いの心で支えあうまちづくり」を基本理念に様々な活動に取り組み、展開してきました。

しかしながら、この間に余呉地区においても高齢化率が徐々に増加し、ひとり暮らし高齢者や要介護認定者、しょうがい者など、支援を必要とする人が増加してきています。また、隣近所間のつながりの希薄化や地域活動の担い手の減少など、これまでの計画から継続して取り組む必要性のある課題があります。

また一方で、新型コロナウイルスの影響などから、生活に困窮している人、ひきこもりなど、地域の中で孤立してしまっている人の課題など、新たな課題も浮かび上がり、国を挙げた「地域共生社会」の推進を図っているところです。

このようなことから、地域福祉をさらに発展的に推進し、かつ新たな課題への対応を図っていくために「第3期余呉地区地域福祉活動計画（以下、「第3期計画」という。）」を策定します。

### ▶計画の位置づけ

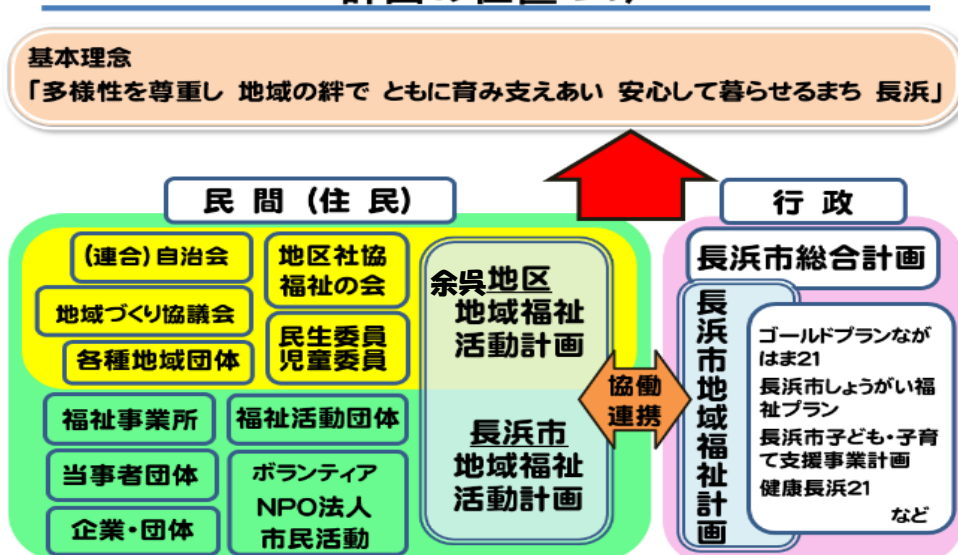
#### ◆地区、市のエリアを活かした一体的な計画

余呉地区地域福祉活動計画は長浜市地域福祉活動計画と連動し「住民参加」による活動・実践と行政や関係機関・団体との「協働」を図りながら、福祉課題の解決を目指し、「住民主体による福祉のまちづくり」を進める計画です。

「長浜市地域福祉活動計画」と一体的に策定することで、市域、地区域のエリアによる活動メリットを最大限活かせる活動展開を計画します。

また、長浜市が策定する行政の地域福祉に対する施策計画である「長浜市地域福祉計画」と連携・協働し、公民協働による地域福祉を推進します。

## 計画の位置づけ



## 2. 計画策定に関わる情報

### ▶第2期計画期間をふり返って

余呉地区では、2019年（令和1年）に第2期計画を策定し、“結いの心で支えあうまちづくり”をスローガンとし、3つの基本目標に沿って、子どもから高齢者まで様々な世代の地域福祉に関する取り組みを進めてきました。

#### ◆基本目標① 日頃からの支えあいたすけあいの地域づくり

健康で自立を育む活動、気軽に相談でき、たすけあう環境づくり、誰もが気軽に参加できる交流の機会づくりをめざし、下記の活動に取り組みました。

□健康づくり講演会 □親子ふれあい活動 □さわやか老人のつどい □小地域サロン活動の推進 □しょうがい者団体活動支援 □介護予防事業推進 □ワークキャンプ活動支援 □子育て活動支援 □元気かい活動支援 □サロン活動助成金支援 □ほっこり茶屋（居場所づくり）の運営参画 □一人暮らし、高齢者、しょうがい児・者及び高齢者世帯への支援

#### ◆基本目標② 笑顔と会話のはずむ人づくり

福祉活動を担う人材の育成支援、世代・環境を超えた活動支援、気軽に参加できる活動・場所づくりをめざし、下記の活動に取り組みました。

□福祉出前料理教室 □移住者交流会 □社会福祉大会への参加 □委員研修（先進地研修） □介護者の居場所づくり □しょうがい児・者に関する支援 □福祉懇談会の開催 □サロンボランティア研修会 □地区福祉委員研修会 □余呉・姫里子ども会交流事業への参加・支援

#### ◆基本目標③ 連携と参加の仕組みづくり

福祉団体同士の連携強化、防災・見守り意識を高めて、安心安全な地域づくり、みんなが参加できる情報発信の仕組みづくり、自治会内での福祉連携づくりをめざし、下記の活動に取り組みました。

□福祉団体・自治会との協働・連携 □地域世代間交流食堂の開催 □防災マップの推進 □見守り活動の推進（避難支援見守り支えあい制度の登録・命のバトンの推進） □防災研修会の開催 □広報の発行

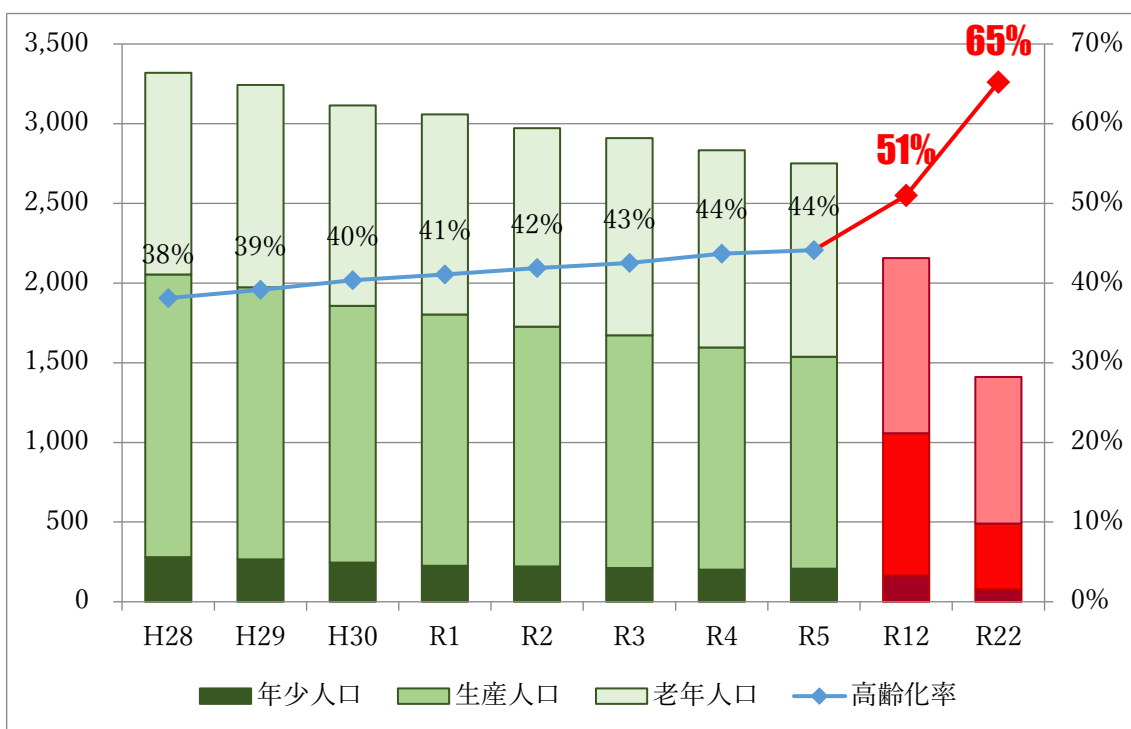
余呉は年々少子高齢化が進み日ごろからの支えあいが地域の助け合いです。高齢者から子どもの誰もが気軽に集まれるサロンや同じ境遇の人達が集まれる居場所や集える支援を開催しました。また、生活の中で笑顔や会話がいかにか高年齢者の多い地域では地域へ出向き高齢者やしょうがいがある人などと一堂に過ごせる場を持ち、お互いに声をかけあい、日々の人間関係作りに力を入れてきました。

これらの地域で互いに見守りや助け合いなど安心・安全なまちに自治会長さ

んや福祉委員さん、そして専門職の方と連携を図りながら、顔の見える取り組みや防災・福祉マップや防災について取り組んでまいりました。今後取り組むべきことは、しょうがいがある人たちをはじめ、支援を必要とする人たちに、どのように手を差し伸べるのが、私たちの課題だと思います。

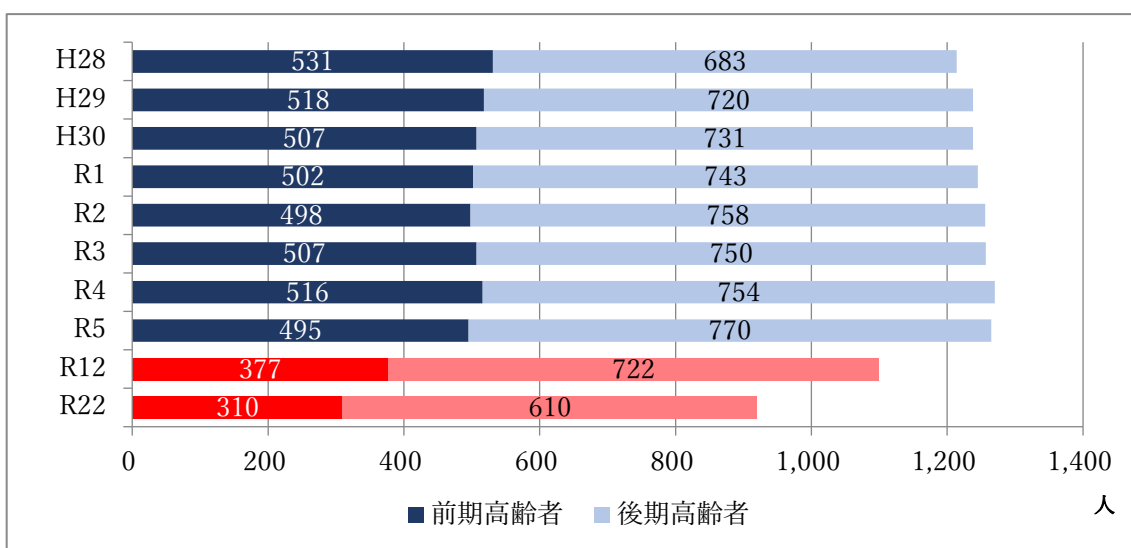
▶余呉地区データ

◆人口と高齢化率の推移



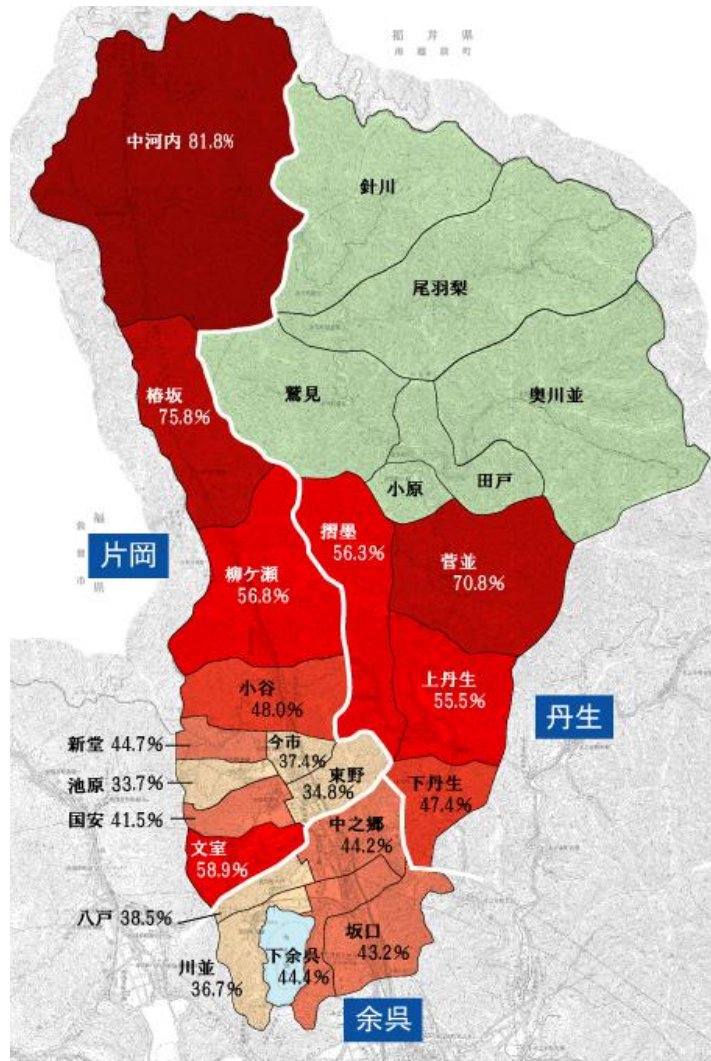
◆高齢者人口

「第9期ゴールドプランながはま21に記載の市全体推計人口」の圏域別内訳資料

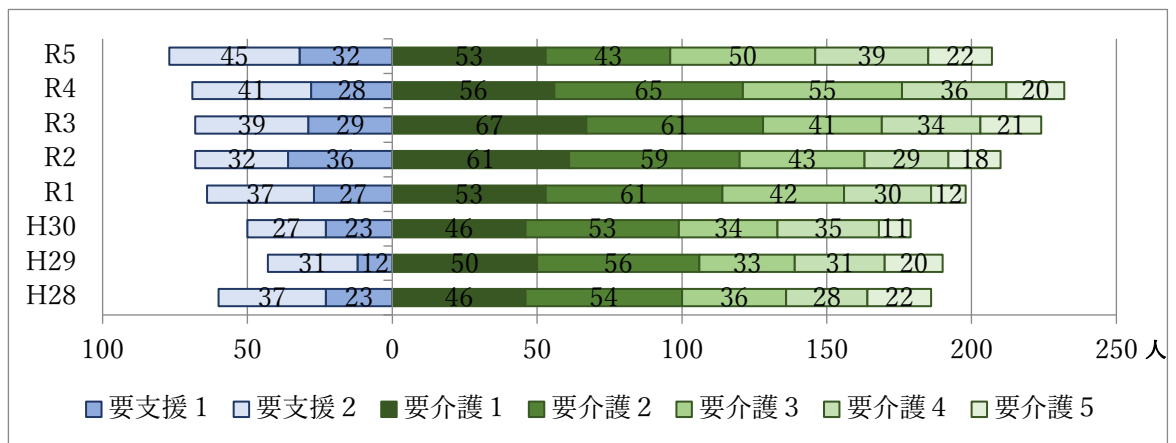


データ：長浜市長寿推進課集計

◆自治会ごとの高齢化率

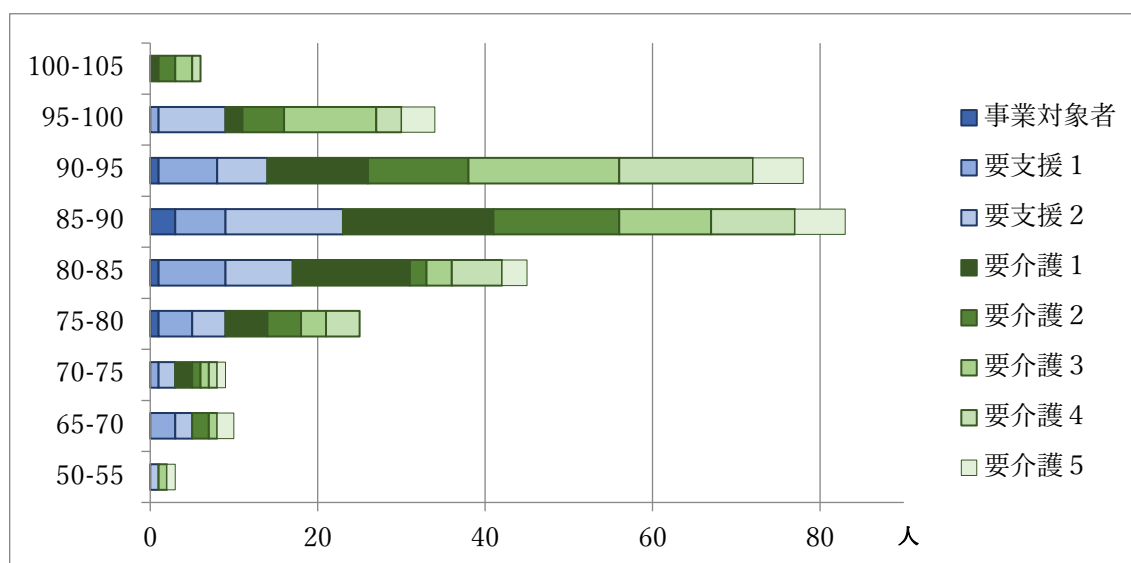


◆要介護認定者の割合



データ：長浜市長寿推進課集計

## ◆年齢別要介護者の割合



データ：長浜市長寿推進課集計

### ▶余呉地区アンケート・福祉懇談会より

福祉懇談会やアンケートを開催し、各団体代表者や住民等による意見交換会を行いました。今後どのような取り組みが必要かについて検討した結果、下記のような意見がまとめられました。

- 高齢化が進み、自治会の中でも高齢者が高齢者を見守る体制が増えてきた中で、いかに若者層に協力してもらえるかが課題となる。
- 自治会内（歩いて行ける範囲）なら参加できるという高齢者に対し、自治会館へ出向き地域スポット的な出前も考えていく必要がある（地域食堂や地域カフェなど）
- 少子化により小中学校の児童生徒数が少なく、集える場所がない。また人と会話をする場所が少なくなってきたので、子ども同士のふれあいや交流ができる居場所づくりが必要。
- 災害時の取り組みとして、近隣同士の情報共有が必要。気軽に相談でき、見守りができるコミュニティづくりが大切で、日頃からの付き合いが重要となる。
- 運転免許返納により、交通手段に問題があるので、移動販売を利用し便利になったが、通院等に対して不便さを感じる。
- 空き家が増えてきた中、空き家を借用し若者層の増加を見込み、住みやすい余呉地域にしていきたい。
- 余呉住民の健康寿命を延ばすため、一人では続けにくい体操を地域で一緒に行い、健康意識を高める。

### 3. 理念と基本目標

---

#### ▶理念と基本目標

##### 1) 基本理念

第2期計画の基本理念としていた「結いの心で支えあうまちづくり」を引き継ぎ、引き続き住民参加による地域福祉を推進します。

##### 2) 基本目標

第2期計画では3つの基本目標で進めて整理することで、活動の充実・発展を目指してきました。第3期計画においては、この3つの基本目標の枠組みを引継ぎ、第2期計画期間中の活動や社会情勢に合わせた活動を盛り込み、新たに6つの基本目標とし、すべての目標に「こころ」を使用し活動の推進やまちづくりを目指します。

#### ▶基本目標1「こころふれあう交流と参画」

##### 1) 基本目標の目指す姿

地域のさまざまな交流活動を進めるなかで、人と人とのつながりを広め、気軽に相談でき、福祉のこころを育み、人材の育成や気楽に話せるふれあい活動への参画の場を広げます。また、地域の課題発見力と居場所の課題解決力の連携も行います。

##### 2) 取組内容

- 健康クラブの立ち上げ・仲間づくり
- 出前カフェの開催
- 料理教室の開催
- 生涯学習講座の開催
- 暮らしの支えあい検討会の開催

#### ▶基本目標2「こころ通わす居場所づくり」

##### 1) 基本目標の目指す姿

世代・環境を超え、誰もが気楽に参加できる交流の居場所づくりをめざし、健康維持・増進の効果を期待し、地域住民同士のつながりを深める居場所を作り、人と人との出会いを大切にします。

サロンの居場所は孤立を防ぎ、健康維持につながり子どもから高齢者まで参加することで地域住民とのつながりに取り組みます。

##### 2) 取組内容

- 地域のサロン活動支援
- ほっこり茶屋の運営参画
- ほっこりキッズ支援
- 子ども学び座支援



▶基本目標3 「こころ温まる見守りと災害支援」

1) 基本目標の目指す姿

余呉地域住民が一体となり、地域全体で支え合う仕組みを構築し、地域課題の解決力の強化、地域での見守りネットワークの充実、災害時の要支援者の把握と支援体制の整備を行い、自治会全体の意識向上を図ります。

自然災害などいつ何があっても、住民同士が助け合い、協力することで命を守り災害時に対応するネットワーク作りに取り組みます。

2) 取組内容

- 命のバトン・避難支援見守り支えあい制度の推進 □雪かき道場の開催
- 防災避難対策事業（マップの推進） □人権研修 □見守り・一声ふれあい運動

▶基本目標4 「こころつなぐ生活支援」

1) 基本目標の目指す姿

高齢化率が高く免許を返納される方が多いなか、買い物や病院通いの手段が無い余呉地域では、住民同士のお互いに支えあう活動に力を入れて取り組みます。

2) 取組内容

- 元気かい活動支援 □移動店舗「あったか便」の支援

▶基本目標5 「こころ寄り添う地域共生」

1) 基本目標の目指す姿

余呉住民や地域の多様な主体が、いろいろな分野や属性の壁を越えてつながり、生きづらい思いを抱えている人への配慮や、いざという時に誰ひとりとり残さない安心のまちを目指して、おたがいさまでつなぐ活動に取り組みます

2) 取組内容

- 世代間交流食堂の開催 □さわやか老人のつどいの開催
- しょうがい者・児への交流会の支援

▶基本目標6 「こころ育む仕組みづくり」

1) 基本目標の目指す姿

地域で尊厳をもって、自立した日常生活を送ることができるよう福祉活動に積極的に参加する中で、さまざまなネットワークを構築し協働活動に取り組みます。さらに福祉活動団体の基盤を強化します。

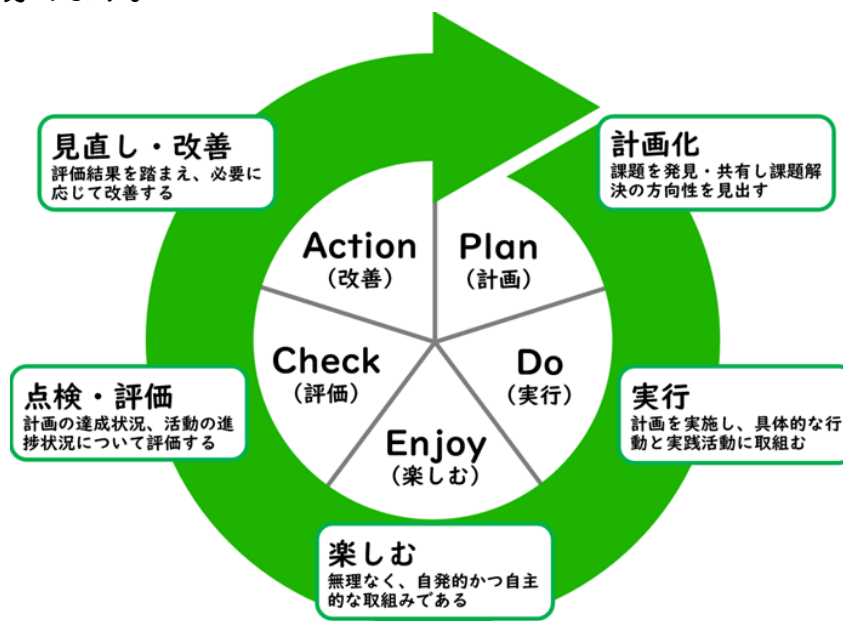
## 2) 取組内容

- サロンボランティア研修会の開催
- 余呉小中学校の地域福祉活動の推進
- サークル活動・団体の支援
- 広報の発行

## 4. 計画の推進方法

### ▶計画の推進方法

従来は、計画の実効性を高め、円滑で確実な推進を図るため、計画の進捗状況や達成度を定期的に評価し、必要に応じて適宜見直し等をおこない、常により良い活動や取り組みを推進するPDCAサイクルに沿って進捗管理をしていました。そこへ、無理なく自発的かつ主体性ある取り組みであるかという「Enjoy」の視点を追加した、PDECAサイクルに沿って、計画の目標達成に向けた進捗管理に努めます。



### ▶計画の推進体制

策定委員会参画組織を中心とし、余呉地区の各種団体にて定期的な活動の推進や進捗管理に取り組みます。

## 5. 計画策定に関わる情報

### ▶計画推進に関わる作業概要（日程）

#### 1) 計画策定に関わる作業概要

会議名	実施日	内容
コアメンバー会議	令和5年4月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第2期計画ふり返し</li> <li>■第3期プランについて説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本理念と基本目標について</li> <li>・策定体制、手法について</li> <li>・策定スケジュールについて</li> </ul> </li> <li>■策定委員会メンバー選出</li> </ul>
第1回策定委員会	令和5年5月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第2期計画ふり返し</li> <li>■第3期プランについて説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本理念と基本目標について</li> <li>・策定体制、手法について</li> <li>・策定スケジュールについて</li> </ul> </li> </ul>
三役会	令和5年6月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■計画素案について</li> </ul>
第2回策定委員会	令和5年9月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■基本理念と基本目標について</li> <li>■福祉懇談会・アンケート結果について</li> </ul>
三役会	令和5年11月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■計画素案について</li> </ul>
コアメンバー会議	令和5年12月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■計画素案について</li> </ul>
第3回策定委員会	令和5年12月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■計画素案について</li> <li>■ダイジェスト版について</li> </ul>
コアメンバー会議	令和6年2月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ダイジェスト版について</li> </ul>
第4回策定委員会	令和6年2月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■計画素案について</li> <li>■ダイジェスト版について</li> </ul>

#### 2) 策定手法

##### ■データ分析

各専門職より参考データを提供いただき、各分野のデータ分析を行いました。また人口動態など基本データを使用することで現在の地域状況を確認しました。

##### ■アンケート調査

地域住民を対象とした地域福祉に関する意向などを把握することを目的としたアンケート調査を行いました。

##### ■福祉懇談会の開催

福祉懇談会を開催し、地域福祉活動の振り返りや新たなニーズ、今後の展望等について話し合いました。

開催日時

- 令和5年4月25日（火） 対象者：余呉小中学校生徒
- 令和5年5月30日（火） 対象者：サロンスタッフ・福祉の会役員
- 令和5年6月 6日（火） 対象者：一人暮らし高齢者・民生委員児童委員
- 令和5年6月 8日（木） 対象者：0～2歳 7組の親子
- 令和5年6月17日（土） 対象者：福祉委員・自治会役員
- 令和5年8月30日（水） 対象者：サロン参加者

▶第3期余呉地区住民福祉活動計画策定委員会名簿

所属	氏名	備考
余呉福祉の会会長	三段崎 静子	
余呉福祉の会副会長 民生委員児童委員協議会会長	嵐 辰夫	兼務
余呉福祉の会副会長	加茂 富美江	
余呉福祉の会部会長（地域福祉部会）	東野 了	
余呉福祉の会副部会長（地域福祉部会）	吉原 けい子	
余呉福祉の会部会長（ボランティア部会）	松浦 外廣	
余呉福祉の会副部会長（ボランティア部会）	谷口 和子	
余呉地区連合自治会長	久保川 光夫	
余呉地域づくり協議会会長	三國 晃	
民生委員児童委員主任児童委員	高田 峰子	
長浜市老人クラブ連合会余呉支部	東野 忠治	
長浜市身体障がい者福祉協議会余呉地区	寺脇 貴	
生活支援活動団体 「元気かい」	内藤 一彦	
余呉地域づくり協議会事務局長	柏野 さゆり	

## 基本目標Ⅰ ころろふれあう交流と参画

### 第2期計画のふり返し

- ・外出することが少なくなった（コロナ禍の中）
- ・若い人の参加が少ない
- ・年をとってきたので夜の寄り合いは参加できない。夜道が暗くて見えない
- ・自分自身の体調・年齢によりいろんな行事に参画できない
- ・老人会・エルダーなどの会で会合がなく世代間交流ができない

### データ、アンケート、ヒアリング調査より

- ・皆さんと話すことにより自治会の様子がわかる
- ・皆の顔を見て話ができるのが楽しい2回/月ほどしてほしい
- ・家に閉じこもっているよりサロンに参加して人と交われる
- ・サロンは安らげる場所
- ・子育てママ達が集える場がいくつもある
- ・自治会単位でのイベントを計画してほしい
- ・身近な人と交流できる地域単位でのふれあいを希望
- ・福祉の会によるみんなに合える機会づくり
- ・冬場の閉じこもり、コロナ禍によるサロンの休止、高齢化による地域行事の停滞により、以前よりも閉じこもり傾向となっている
- ・地域を越えた仲間作りなど連携を深める機会づくり
- ・地域住民の交流機会の増加
- ・仕事をしつつ兼務の役が多いので転居者が多くなる
- ・大学を出ても戻ってきたくなくなるような魅力を作らないと出ていくばかり
- ・お出かけができればうれしいし楽しい
- ・誰もが参加できる大きなパーティーを企画したい
- ・スポーツ大会
- ・大きな祭りを開催したい

### 現在取り組んでいる活動

- ・健康クラブの立ち上げ・仲間づくり（福祉の会）
- ・出前カフェの開催（福祉の会）
- ・姫里・余呉子ども交流会の支援（福祉の会）
- ・料理教室の開催（福祉の会）
- ・親子ふれあい活動（福祉の会）
- ・青少年挨拶運動（民生委員）
- ・弁当配食支援（民生委員）
- ・夏休み児童クラブ支援（民生委員）
- ・町内施設慰問訪問（民生委員）
- ・ゆる～く朝活開催（地域づくり協議会）
- ・余呉・姫里こども交流会実行委員会の事務局（地域づくり協議会）
- ・子ども会連合会余呉支部の事務局（地域づくり協議会）
- ・生涯学習講座開催（地域づくり協議会）
- ・はごろもフェスティバル開催（地域づくり協議会）
- ・健康チェックと体操（健康推進員協議会）
- ・ウォーキング（春・秋）（老人クラブ連合会余呉支部）
- ・奉仕作業（長浜市余呉赤十字奉仕団）
- ・研修旅行（長浜市余呉赤十字奉仕団）

## 基本目標2 ころかよわす居場所づくり

### 第2期計画のふり返り

- ・ほっこりキッズ・スマイルキッズのつどいがあった
- ・こども園解放デーが復活してうれしい
- ・子どもの数・人口・余呉からの転居により人口減
- ・サロンに来てほしい人が来れない（虚弱・若手）
- ・担い手不足・参加者が高齢でサロンができなくなる不安

### データ、アンケート、ヒアリング調査より

- ・高齢者・子育てサロン活動を行っている
- ・高齢者の交流の機会づくり
- ・サロンでの食事が楽しい
- ・話ができる居場所づくり
- ・ちょっとした時間があれば寄ってお茶を飲みながら話ができる場所づくり

<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンに参加してほかの人の健康確認ができる</li> <li>・サロン活動に参加することで声の掛け合いができる</li> <li>・遠くには行けないが近くのコミュニティーセンターまでは行ける</li> <li>・活発にしてもらってもついていけない。</li> <li>・身近な人と顔が見られるような地域単位でのふれあい・居場所づくり</li> <li>・自治会へ助成金を出してほしい（自治会単位でイベントを開催してほしい）</li> <li>・子どもから大人までみんな仲良し</li> <li>・面白い人が多い</li> </ul>
<b>現在取り組んでいる活動</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のサロン活動支援（福祉の会）</li> <li>・ほっこり茶屋の運営参画（福祉の会）</li> <li>・地区サロン支援（民生委員）</li> <li>・ほっこりキッズ（民生委員）</li> <li>・イベント支援（民生委員）</li> <li>・子ども学び座の支援（地域づくり協議会）</li> <li>・まちづくりセンター解放 day の開催（地域づくり協議会）</li> <li>・親子の食育教育（健康推進員協議会）</li> <li>・子育て支援活動（更生保護女性会）</li> </ul>

<b>基本目標3 ころろ温まる見守りと災害支援</b>
<b>第2期計画のふり返り</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化により災害時の支援員不足</li> <li>・災害に対する知識不足</li> <li>・若手の担い手不足及び養成（出来ていない）</li> </ul>
<b>データ、アンケート、ヒアリング調査より</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な隣近所の付き合い・連携</li> <li>・部屋の灯りを気にしている</li> <li>・民生委員と自治会の連携</li> <li>・組単位による声掛け・結束力</li> <li>・避難困難者の方の災害時避難所の設営支援の方法</li> <li>・避難所までの移動手段</li> <li>・避難困難者の支援者不足</li> </ul>

- ・防災訓練指導者の派遣
- ・自分の心がけて人のために・人の役に立てるような活動をしたい。やりがいを感じたい
- ・高齢者、一人暮らしの福祉マップ・命のバトン作成
- ・朝一番にカーテンを全開して存在アピールをしている
- ・隣に見守り隊がいるので心強い
- ・遠くの親戚より近くの他人
- ・お互いをいたわり、見守り助け合いの精神で自分なりに明るく楽しく暮らすように心がけている
- ・農地の管理 後継者がいない
- ・過疎と人口減少で地域の維持活動ができない。また災害時の支援対策もできない
- ・冬場の対策・自治会施設や神社・寺などの維持管理ができない
- ・地域の人が挨拶してくれる
- ・地域の人が優しい
- ・寄り添う。一緒にいてあげる。

#### 現在取り組んでいる活動

- ・命のバトン・避難支援見守り支えあい制度の推進（福祉の会）
- ・雪かき道場の開催（福祉の会）
- ・防災避難対策事業（マップの推進）（福祉の会）
- ・人権研修会（民生委員）
- ・余呉青少年育成地区民会議事務局（地域づくり協議会）
- ・防災フェアの開催（交通・自然・火災等）（地域づくり協議会）
- ・見守り・一声ふれあい運動（余呉赤十字奉仕団）

### 基本目標4 ころろつなぐ生活支援

#### 第2期計画の振り返り

- ・頻繁に買い物へ行けない（遠くて）
- ・コンビニがないのでちょっとした買い物が不便
- ・買い物・病院へ気兼ねなく行ける手段が少ない（免許返納・路線バス・デマンド）
- ・人口減の原因に食品系の店舗の少なさ（移動店舗は週1回）



データ、アンケート、ヒアリング調査より
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉委員活動支援</li> <li>・子育て・高齢者のサロン活動支援</li> <li>・生協コープあったか便は欲しい時に買えるのでありがたい</li> <li>・参加する事による健康維持</li> <li>・買い物は生協注文書で購入</li> <li>・今は自動車で購入へ行けるが、これから先自動車が乗れなくなった時買い物や病院行きが不安</li> </ul>
現在取り組んでいる活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークキャンプ活動支援（福祉の会）</li> <li>・元気かい活動支援（福祉の会）</li> <li>・かわそ巡回（民生委員）</li> <li>・余呉地域人権学習協議会事務局（地域づくり協議会）</li> <li>・移動店舗「あったか便」（コープ滋賀）</li> </ul>

<b>基本目標5 ころ寄り添う地域共生</b>
第2期計画のふり返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療体制が十分でなく不安を感じる</li> <li>・大きな病院までの往復に時間がかかる</li> <li>・40・50代の一人暮らしの増加</li> <li>・若い人が帰ってこない</li> </ul>
データ、アンケート、ヒアリング調査より
<ul style="list-style-type: none"> <li>・余呉のつながりづくり（ひとり暮らし高齢者のつどい）</li> <li>・見守りを自治会役員にも依頼</li> <li>・人のため・役に立てるよう活動したい</li> <li>・地域カフェ自治会館での開催なら参加しやすい</li> <li>・急な体調変化が心配</li> <li>・空き家対策・移住者（期待と不安）・太陽光発電など外部業者トラブル</li> <li>・若い人たちが村へ帰ってきてほしい。同居したい</li> <li>・高齢者ばかりの集落の生活。子どもの姿は見られない</li> <li>・空き家になったお家とか何とか地域を盛り上げて、地域で暮らす事がどんなよいものなのかを他の地域に広めていただく活動をしたい</li> </ul>

- ・定住者の受け入れ促進
- ・思いを聞いて考えてくれる場所・ひとがまず必要なんだと思う
- ・家族と一緒に自然と触れ合いながら過ごしたい
- ・買い物中お金がなかった時安くしてもらえた
- ・困ったとき助けてもらえたし心配された
- ・身体が不自由になったときにサポートしてほしい
- ・いじめをなくしてほしい（お互い尊重できればいじめはなくなると思う）

#### 現在取り組んでいる活動

- ・世代間交流食堂の開催（福祉の会）
- ・さわやか老人のつどい（福祉の会・民生委員）
- ・地域食堂支援（民生委員）

### 基本目標6 ころ育む仕組みづくり

#### 第2期計画のふり返し

- ・男性の参加者が少ない
- ・若い人の参加が少ない
- ・体操する場所の提供
- ・やまなみセンターの部屋が気軽に利用出来る
- ・個人情報保護法が発足してから人間関係がギクシャクして田舎の良さが消えた

#### データ、アンケート、ヒアリング調査より

- ・健康寿命を延ばして元気な余呉にしたい
- ・若手（後継者）の育成
- ・健康寿命を延ばして元気な余呉を作りたい
- ・企画に参加できるときは参加し健康を維持したい
- ・パソコンを続けたいと思うが見えにくい
- ・なんでもインターネットというが、高齢者には対応できない。老人世帯が多い中インターネットは不便
- ・ITに強くなる町づくり。これからはITの情報を活用できないと生活が成り立たないので、その方面の勉強が必要
- ・地域を超えた仲間づくり、知り合いにより連携を深める機会を創る
- ・住みやすい余呉にしてほしい

- ・古い昔からの流れをそのまま続けようとする形が合わない。もっと自由で地域の活動にとらわれない方が良い
- ・昔からの行事が多く自由がない
- ・高齢者が働ける場をつくってほしい
- ・高齢者がイキイキできる活動や生きがい+収入になるような地域産業があれば良い
- ・公民館や集会場の活用（無人コンビニ設置）
- ・生まれ故郷は美しく有難きところ
- ・余呉町を活性するためには、強いリーダーシップを持った人が現れない限り不可能である。
- ・お互い助け合い・譲り合い、最後まで暮らすことのできる余呉町であってほしい
- ・出来ることなら、町に出たい。店もなく色々な面で不便。
- ・余呉の魅力を発信できるような伝統的なものの保存と継承。資料館などを作り保存する
- ・余呉が大好きです。ここで子育てをし続けたいと思いますが、地域で見守る体制が整っていないと安心して働けない。見守る体制の整備希望
- ・誰もが生活しやすいようにしてほしい

#### 現在取り組んでいる活動

- ・サロンボランティア研修会の開催（福祉の会）
- ・余呉小中学校の地域福祉活動の推進（福祉の会）
- ・子ども支援（民生委員）
- ・地域のやりたいを応援する体制の構築（地域づくり協議会）
- ・健康バンドやお茶（お点前）の相互学習講座の開催、サークル立上げ支援（地域づくり協議会）
- ・活動サークル、団体の支援（地域づくり協議会）